

第1回 危機管理士勉強会 開催レポート

今年度より「危機管理士」資格取得者が危機管理についてご自身で研究されていることを発表していただき、参加者の知識向上にも繋げることと、資格者同士の交流を図って頂くことを目的として、危機管理士勉強会を開催致します。

第1回目の今回は当機構として昨年度初めて危機管理士1級として認定された方々を対象に8月8日に勉強会を開きました。今回は危機管理士1級の2名にご自身、または所属されている会社の防災・危機管理への取り組みを発表いただき、参加者と活発に意見交換を行なって頂きました。

また今回は危機管理士1級の方からのご紹介で、内閣府大臣政務官の松本洋平衆議院議員をお招きし、実際に非常災害現地対策本部長として対応された御嶽山噴火についてお話頂きました。

【2015年8月8日】

＜危機管理士勉強会＞

① 「訓練手法を考える」 三重県いなべ市 大月 浩靖

いろんな場所で講演を行っている大月さんから、「知識は命を救う」という大事なことを「防災って難しい」と思っている人達に伝えていく工夫として、防災を楽しむ仕組みづくりや、防災の日常化等についてお話いただきました。

質疑応答では危機管理担当の方から子供向けの防災訓練はどういうことをしているのかといった質問があり、参加者同士で情報共有をされていました。



② 「災害リスクの事前把握」 国際航業株式会社 奥村 希

空間情報コンサルティングである国際航業株式会社に所属されている奥村さんは、地理空間情報技術を活用した防災、環境保全、震災復旧・復興においての自社の取り組みを紹介していただき、災害リスクの事前把握についてお話いただいた。

まずは事前把握の必要性について事例を挙げて説明し、その事前把握のために必要である立地診断のサービスや、災害発生時に被害想定を視覚化しリアルタイム情報として配信するという自社のサービスについてお話しいただきました。



＜座談会＞ 内閣府大臣政務官（防災担当） 松本 洋平 衆議院議員

「災害対応 ～御嶽山噴火非常災害現地対策本部長として～」

松本衆議院議員が実際に非常災害現地対策本部長として対応された御嶽山噴火における政府の対応や捜索活動の状況などについてお話頂きました。

質疑応答では現地対策本部を設置する災害の基準や、今回は2県に跨いだ噴火であったが、長野県庁に非常災害対策本部を設置した経緯等の質問があがり、松本大臣政務官は参加者の質問に丁寧にご回答いただき、有意義な意見交換が行えました。



今回の第1回危機管理士勉強会は危機管理士1級取得者を対象に行いましたが、次回は当機構会員の皆様も対象に行う予定です。詳細は決まり次第 HP やメール等でご連絡させていただきますので、楽しみにお待ちしております。